

六五会の初ウォーキング

小山田秀士（7組）

毎月21日に集まっている六五会の6月21日（月）例会の開宴前に、会として初めてのウォーキングを行いました。メンバーそれぞれで健康のために歩いていますが、少しテーマと興味を引く面白みがあるのが良いね、と始まったものです。

今回は北国街道（善光寺街道）の大屋から上田城下まで6.5キロを8人で歩きました。16時過ぎに出発して大屋駅では、初めての請願駅として設置されたこと、寄付者は岡谷諏訪の製糸業者も多く、生糸の横浜輸出のためだったことなど話しながら、大屋不動尊では地元の吉田一雄君（1組）から説明を受けました。その後、大屋神社では東郷平八郎（海軍大将）が明治39年に上田を訪れた際、依田川・千曲川で遊んだ船を見学しました。赤松小三郎の教え子だった東郷は何度も師匠の地に足を運んだようです。それに因み、船を浮かばせた依田川には東郷橋が架かっています。

【大屋神社の舟】



海野宿と上田城下の間の岩下を通り過ぎ下常田で城下に入りました。今も使われている旅人の喉を潤した井戸や出格子の旧家を見ながら信大繊維学部正門の近くの問屋あとなども確認しました。しなの大宮さんの横を通り過ぎて例会会場に到着したのは18時30分。ワクチン接種当日なのでと参加見合わせた君を含め4名に迎えられ会は始まりました。2時間余で11,000歩のウォーキングは心地よい疲労と喉の乾きを誘い、その時の生ビールのなんと美味しかったことか。これに味を占めてまたとの声もありました。7、8月は熱中症の危険があるので、9月にまた行うつもりです。西上田駅集合で塩尻秋和から生塚で城下に入るか、田中駅集合で海野宿を見て大屋駅から上田駅までしなの鉄道で移動するか検討中です。その頃は皆ワクチンも接種済みですので、飛び入りも有りかな？

【写真1：大屋駅前にて、前列左から手塚正、中村幸男、小山寿一、小山田秀士、

後列左から若林健、布施修一郎、吉田一雄、丸山幸雄）】



【写真2：北国街道の起点を出発】



【写真3：大屋神社にて】



(写真提供は布施君)

2021/06/26